

新潟先進地視察を終えての報告と下半期の取り組みについて意見交換を行いました！

開催内容

※第1層：大崎市全域 第2層：地域自治組織単位

8月に実施した新潟先進地視察の結果報告を行い、各地域ごとの事業実施の状況や下半期に行う取り組み内容について、意見交換を行いました。

新潟先進地視察の振り返り等

- ①サロン参加者が声をかけにくい雰囲気を作らないために、世話役の人にはエプロンを着ないで動いてもらっていた(支援をする人、される人の境界を無くすために)。
- ②テーブルなどの配置には、上座、下座を作らないように配置をしているため、居心地がとても良かった。
- ③集会所を会場としたサロンとは別に、趣味活動ができる愛好会を立ち上げており、男性が参加しやすい取り組みを行っていた。



下半期の取り組み内容

- ①行政区内の集会所を会場とした、百歳体操を引き続き取り組んでいく。
- ②お茶っこ会を実施しながら、地域課題を把握するためのアンケート調査を行っていく。
- ③地域の実情に沿った、お茶のみ会の内容を民生委員等と相談しながら進めていきたい。また、行政区長や民生委員と協力しながら、地域住民に参加を呼び掛けていきたい。